

NEW

OMRON

PLCリブレースサポートカタログ

C200H、C200HS、C200HX/HG/HE ⇒ CJ2M/CJ2H

From

C200H (S/X/G/E)



Size Down*



To

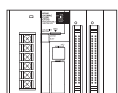
CJ2M/CJ2H

*From-Toの画像は同縮尺です。

経年劣化で故障が起きる前に 早めのリプレイスで安定稼働を維持しましょう。

～はじめに～

〈準備物について〉 C200H(S/X/G/E) からCJ2へリプレイスするにはこれらの準備物が必要です。
選定・接続方法などについては「置き換え作業フロー」の中で説明します。



置き換え先のPLC
(CJ2)



パソコン



PLCプログラミングツール CX-Programmer
統合ツールパッケージ CX-OneにCX-Programmerが同梱されています。



ツール接続ケーブル
パソコンとPLCを接続する際に使用します。



市販USBケーブル
パソコンからCJ2へのデータ書き込みに使用します。



USB-シリアル変換ケーブル
ツール接続ケーブルをパソコンにUSB接続する場合に使用します。



I/Fユニット
C200Hとパソコンを接続する際に使用するユニットです。
※C200HS/HX/HG/HE使用の場合は不要です。

〈作業フローについて〉 リプレイス作業には、ハードウェアに関する手順とソフトウェアに関する手順があります。
フローを理解して、資産を有効に引き継ぎましょう。

ハード置き換え
作業フロー

STEP 1 機種選定

C200HシリーズをCJ2に
置き換えるためのユニットの選定を行います。

P.4 - 7

ユニット調達

選定が終わったら、
最寄りのオムロン販売店へお問い合わせください。

STEP 1 データの読み出し

必要なツールを準備し、C200Hシリーズから
ラダープログラム/データメモリを読み出します。

P.8 - 9

STEP 2 データの変換

読み出したデータをCJ2用に変換します。

P.10 - 11

STEP 3 データの書き込み

変換・変更したプログラム、および各種データを
CJ2へ転送します。転送後、配線テストのため
入出力信号の動作確認をします。

P.12 - 13

STEP 4 動作確認

電源を投入し、正常に動作することを確認します。

P.13

置き換え完了

以上で、すべての作業が終了です。

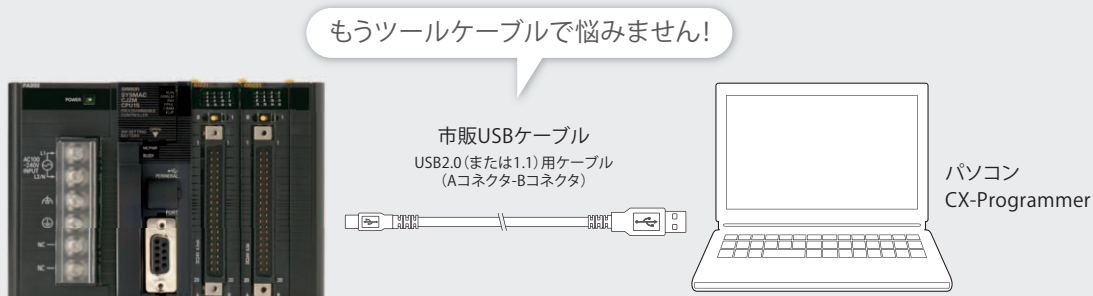
ソフト置き換え作業フロー

C200Hシリーズ から CJ2へ

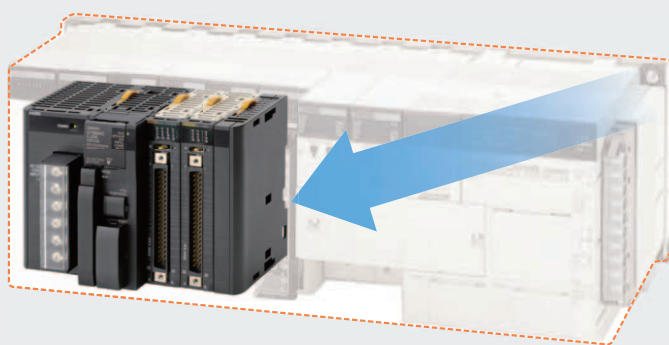
現在稼働中のPLCだからこそ、効率的にリプレースができます。
故障してからの対応だと、大事な資産であるプログラムが吸い出せない事態も発生することがあります。
このため、特に生産終了になった古いPLCについては、計画的なリプレースをおすすめします。

CJ2へリプレースするメリット

市販のUSBケーブルでパソコンと直結



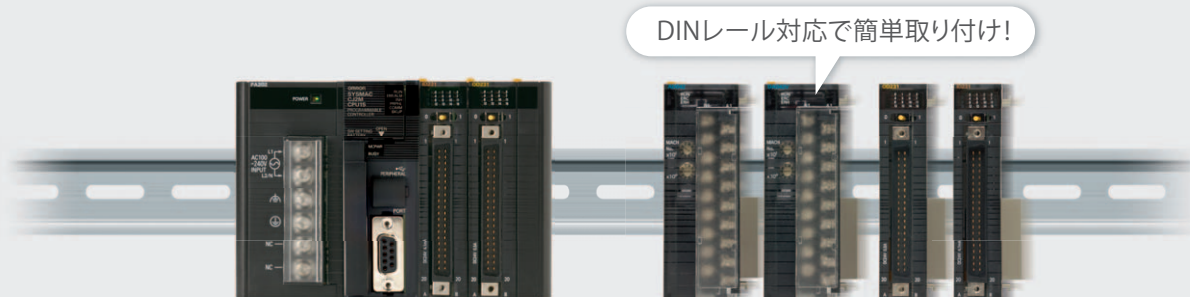
小型化



C200Haと比べ、体積比で
約83%のサイズダウン*!

* C200Ha、32点入力ユニット、32点出力ユニット
各1台構成 (3スロットベース) をCJ2Mに置き換えた場合、
サイズダウン比は幅50%、高さ30%、奥行45%。

ベースレスでI/O増設・ユニット追加が簡単



STEP 1 機種選定

CPUユニット 対応機種

商品名称	置き換え元：C200Hシリーズ形式	置き換え先：CJシリーズ形式	備考
CPUユニット	形C200H-CPU01	形CJ2M-CPU12	UM 10K ステップ
	形C200H-CPU02		
	形C200H-CPU03		
	形C200H-CPU21		
	形C200H-CPU22		
	形C200H-CPU23		
	形C200HS-CPU01	形CJ2M-CPU13	UM 20K ステップ
	形C200HS-CPU01-C		
	形C200HS-CPU03		
	形C200HS-CPU21		
	形C200HS-CPU23		
	形C200HS-CPU31		
	形C200HS-CPU33		
	形C200HE-CPU11 (-Z)	形CJ2M-CPU12	UM 10K ステップ
	形C200HE-CPU32 (-Z)		
	形C200HE-CPU42 (-Z)		
	形C200HG-CPU33 (-Z)	形CJ2M-CPU13	UM 20K ステップ
	形C200HG-CPU43 (-Z)		
	形C200HG-CPU53 (-Z)		
	形C200HG-CPU63 (-Z)		
	形C200HX-CPU34 (-Z)	形CJ2M-CPU15	UM 60K ステップ
	形C200HX-CPU44 (-Z)		
	形C200HX-CPU54 (-Z)		
	形C200HX-CPU64 (-Z)		
	形C200HX-CPU65 (-Z)	形CJ2H-CPU65	UM 100K ステップ
	形C200HX-CPU85 (-Z)		

現在お使いのC200Hシリーズの形式に合わせて、CJ2のユニットを選定します。

電源ユニット 対応機種

商品名称	置き換え元:C200Hシリーズ形式	置き換え先:CJシリーズ形式	備考
電源ユニット	形C200H(S/E/G/X)の全ての電源ユニット	形CJ1W-PA202	AC電源
		形CJ1W-PA205R	AC電源、運転中出力付電源
		形CJ1W-PA205C	AC電源、交換時期お知らせ機能付き電源
		形CJ1W-PD022	DC電源
		形CJ1W-PD025	DC電源

電源の選定方法

消費電流／消費電力の確認方法

電源ユニットは、電源電圧などで選定した後、各装置の消費電流および消費電力を満たすか否かを下記の観点から確認してください。

条件1: 消費電流の確認

内部的に消費する電圧の系統には、5V系、24V系の2種類があります。

- ・5V系(内部ロジック電源)の消費電流
- ・24V系(リレー駆動電源)の消費電流

条件2: 消費電力の確認

各装置は、装着ユニットに供給できる電流/電力の上限が決められています。

各装着ユニットの消費電流の合計が、下表の各電圧系統での最大供給電流、および合計最大供給電力の値を超えないように、システム設計を行ってください。

電源ユニットの形式に応じて、CPU装置および増設装置の最大供給電流および合計最大供給電力は、以下のとおりとなります。

注1. CPU装置の場合: CPUユニットの消費電流/消費電力も含めて計算してください。増設している場合には、I/Oコントロールユニットの消費電流/消費電力も含めて計算してください。
注2. 増設装置の場合: I/Oインタフェースユニットの消費電流/消費電力も含めて計算してください。

電源ユニット形式	最大供給電流		(C) 合計 最大供給電力
	(A) 5V系	(B) 24V系 リレー駆動電流	
形CJ1W-PA205C	5.0A	0.8A	25W
形CJ1W-PA205R	5.0A	0.8A	25W
形CJ1W-PA202	2.8A	0.4A	14W
形CJ1W-PD025	5.0A	0.8A	25W
形CJ1W-PD022	2.0A	0.4A	19.6W

以下の条件1、2をともに満足するようにしてください。

条件1: 最大供給電流の満足

- ① 5V系 各ユニット消費の合計 ≤ (A) の値
- ② 24V系 各ユニット消費の合計 ≤ (B) の値

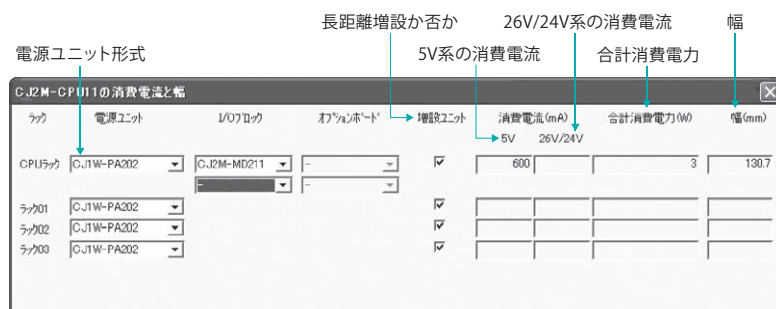
条件2: 合計最大供給電力の満足

- ① $\times 5V + ② \times 24V \leq (C)$ の値

CX-Programmerによるラック消費電流／幅表示

CJ2 CPUユニット用I/Oテーブルウィンドウでは、[オプション]メニューから[消費電流と幅]を選択することにより、CPUラック/増設ラックの消費電流およびユニット幅を表示できます。なお、電源ユニットの容量を超えている場合は赤色で表示されます。

(例)



(次ページへつづく)

STEP 1 機種選定

基本I/Oユニット 対応機種

商品名称	置き換え元： C200Hシリーズ形式	置き換え先： CJシリーズ形式	備考
DC入力ユニット	形C200H-ID211	形CJ1W-ID211	再配線、DC12-24V 8点 (C200H-ID211) → DC24V 16点 (CJ1W-ID211) 変更
	形C200H-ID212	形CJ1W-ID211	再配線
AC入力ユニット	形C200H-IA121	形CJ1W-IA111	再配線、8点 (C200H-IA121) → 16点 (CJ1W-IA111) 変更
	形C200H-IA122	形CJ1W-IA201	再配線
AC/DC入力ユニット	形C200H-IM211	形CJ1W-ID211	再配線、AC/DC12-24V 8点 (C200H-IM211) → DC24V 16点 (CJ1W-ID211) 変更
	形C200H-IM212	形CJ1W-ID211	再配線、AC/DC24V (C200H-IM212) → DC24V (CJ1W-ID211) 変更
多点入力ユニット	形C200H-ID216	形CJ1W-ID231	既存のI/Oコネクタケーブルが使用可能、 32点/コモン (C200H-ID216) → 16点/コモン×2回路 (CJ1W-ID231) 変更
	形C200H-ID217	形CJ1W-ID261	既存のI/Oコネクタケーブルが使用可能、 32点/コモン×2回路 (C200H-ID217) → 16点/コモン×4回路 (CJ1W-ID261) 変更
リレー出力ユニット	形C200H-OC223	形CJ1W-OC201	再配線、5点 (C200H-OC223) → 8点 (CJ1W-OC201) 変更
	形C200H-OC221	形CJ1W-OC211	再配線、8点 (C200H-OC221) → 16点 (CJ1W-OC211) 変更
	形C200H-OC225	形CJ1W-OC211	再配線
DC出力ユニット	形C200H-OD213	形CJ1W-OD211	再配線、2.1A 8点 (C200H-OD213) → 0.5A 16点 (CJ1W-OD211) 変更
	形C200H-OD212	形CJ1W-OD211	再配線
	形C200H-OA223	形CJ1W-OA201	再配線、1.2A (C200H-OA223) → 0.6A (CJ1W-OA201)
	形C200H-OA224	形CJ1W-OA201	再配線、12点 (C200H-OA224) → 8点 (CJ1W-OA201) × 2台 変更
	形C200H-OD218	形CJ1W-OD231	既存のI/Oコネクタケーブルが使用可能、 DC5-24V 32点/コモン (C200H) → DC12-24V 16点/コモン×2回路 (CJ1W) 変更
	形C200H-OD219	形CJ1W-OD261	既存のI/Oコネクタケーブルが使用可能、 DC5-24V 32点/コモン×2回路 (C200H) → DC12-24V 16点/コモン×4回路 (CJ1W) 変更

商品名称	置き換え元： C200Hシリーズ形式	置き換え先： CJシリーズ形式	備考
ネットワーク 機器ユニット	形C200HW-SLK13	形CJ1W-EIP21	ケーブル再敷設、接続ノードを SLK (光) ユニットから全てEIPユニットへ変更
	形C200HW-SLK14		
	形C200HW-SLK23		
	形C200HW-SLK24		
	形C200HW-CLK21	形CJ1W-CLK23	CLK (ワイヤ) システムを継続使用、他ノードの変更不要
位置決めユニット	形C200H-NC111	形CJ1W-NC113	再配線、プログラム/パラメータデータを変更
	形C200H-NC112		
	形C200H-NC211		
	形C200HW-NC113	形CJ1W-NC113	ケーブル、端子台、電源の配線はそのまま利用可能、 パラメータ・運転用データは変換要
	形C200HW-NC213	形CJ1W-NC213	
	形C200HW-NC413	形CJ1W-NC413	
高速カウンタ ユニット	形C200H-CT001 (-V1)	形CJ1W-CT021	再配線、プログラム/パラメータデータを変更、 1CH (C200H-CT001 (-V1)) → 2CH (CJ1W-CT021) 変更
	形C200H-CT002		再配線、プログラム/パラメータデータを変更、 1CH (C200H-CT002) → 2CH (CJ1W-CT021) 変更
	形C200H-CT021		再配線、プログラム/パラメータデータを変更
フィールド バスユニット	形C200HW-SRM21 (-V1)	形CJ1W-SRM21	CompoBus/S システムを継続使用、 ケーブルの再利用可能、接続スレーブの交換不要
	形C200HW-DRM21 (-V1)	形CJ1W-DRM21	スレーブユニット及び通信ケーブルの変更不要
	形C200HW-DRT21		CJ1W-DRM21のスレーブ機能を使用

☞ 基本I/Oユニット、高機能ユニットの選定は下記のツールをご利用ください。

Webから無償ダウンロード！置き換え形式がすぐわかる！

PLC置き換え機種選定ツール

既存システムの形式を入力することで、推奨の置き換え形式や
使用できる変換アダプタ類が簡単に選定できます。

主な機能

置き換え形式選定

標準価格提示

置き換え時の注意点

選定結果の
印刷・ファイル出力

詳しくは

オムロン 機種選定

検索



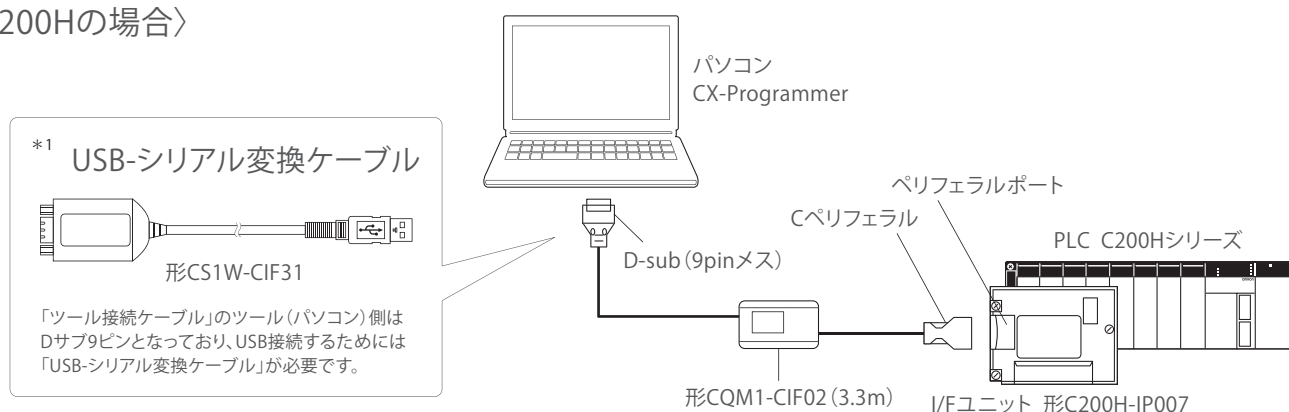
STEP 1 データの読み出し

必要なツール

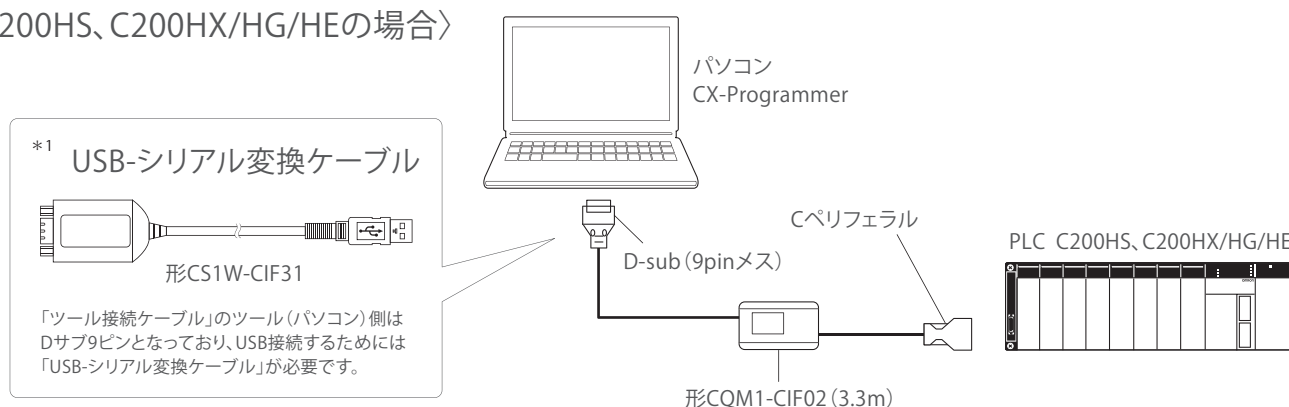
商品名称	形式	備考
FA統合ツールパッケージ CX-One Ver.4.□	形CXONE-AL□□D-V4 (-UP)	CX-OneにCX-Programmer(プログラミングツール)が同梱されています。
I/Fユニット	形C200H-IP007	※C200HS、C200HX/HG/HEでは不要です。
ツール接続ケーブル	形CQM1-CIF02	
USB-シリアル変換ケーブル *1	形CS1W-CIF31	

※これらのツールは生産終了品ではありません。ご購入いただけます。

〈C200Hの場合〉

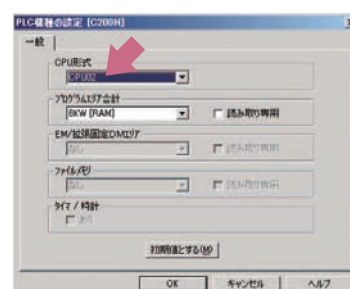
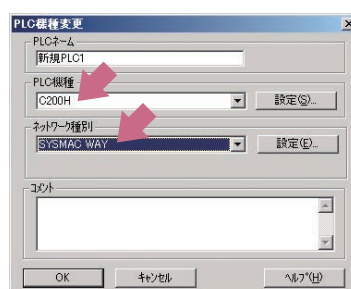


〈C200HS、C200HX/HG/HEの場合〉



作業フロー

- ①C200Hにペリフェラルインタフェース (I/Fユニット)を装着し、パソコンと接続します。
- ②CX-Programmerを立ち上げます。
- ③PLC機種を接続しているC200Hに設定します。
([ファイル | 新規作成…])

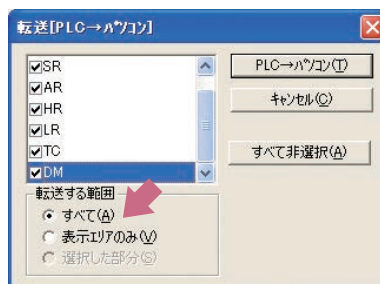


(右ページへつづく)

必要なツールを準備し、C200Hシリーズからラダープログラム/データメモリを読み出します。

- ④PLCにオンライン接続します。
- ⑤ラダープログラムとI/Oテーブルを読み出します。
“OK”ボタンを押下すると読み出します。
- ⑥PLCメモリ(データメモリ)を読み出します。
([PLC | PLC情報 | PLCメモリ])
スクロールしてすべてのエリアをチェックします。
“PLC→パソコン”ボタンを押下すると読み出します。
- ⑦CX-Programmerをオンラインにします。
- ⑧名前を付けてファイルに保存します。

※C200HS、C200HX/HG/HEも手順は同様です。



読み出しに必要なケーブルなどは 有償にて貸出いたします

以下のC200Hシリーズの
「プログラム読出セット」を準備しています

- ①I/Fユニット(形C200H-IP007)
- ②ツール接続ケーブル(形CQM1-CIF02)
- ③USB-シリアル変換ケーブル(形CS1W-CIF31)
- ④ドライバCD(形CS1W-CIF31用)



データバックアップサービスも提供

サポートソフトがない/操作が不安という時は、
エンジニアを派遣しての
バックアップサービスも実施しています。



読み出しセットやデータバックアップサービスのお問い合わせは

オムロンフィールドエンジニアリング(株)まで ☎ 055-982-5025

ソフトの置き換え

STEP 2 データの変換

必要なツール

商品名称	形式	備考
FA統合ツールパッケージ CX-One Ver.4.□	形CXONE-AL□□D-V4 (-UP)	CX-OneにCX-Programmer(プログラミングツール)が同梱されています。

プログラム変換率は95%

C200H(S)の基本的なプログラムの命令語(ラダー基本命令、データ応用命令、演算命令)は、95%以上*変換可能です。

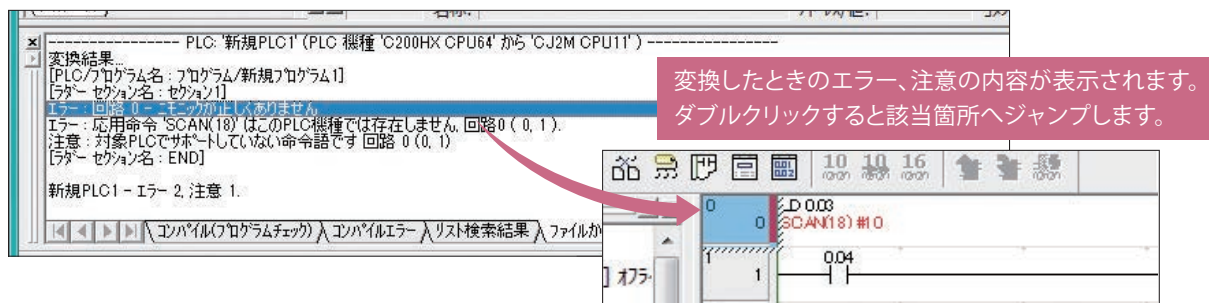
命令語の機能	C200Hの命令語数	変換後に修正が必要な命令語数
ラダー基本命令(基本命令、タイマ/カウンタなど)	23	0
データ応用命令(データシフト、転送、比較命令など)	36	3
演算命令(BCD/BIN演算、論理演算など)	24	0
サブルーチン命令、割込制御命令	4	1
ステップラダー命令	2	1
SYSNET/SYSMAC LINKユニット命令	2	2
特殊命令(故障診断、サイクルタイム一定など)	11	9

*C200H→CJ2の場合

※詳細は置き換えガイドをご参照ください。

作業フロー

- ①CX-Programmerを立ち上げて、保存しておいたC200H用のファイルを開きます。
- ②PLC機種を“C200H”から“CJ2”に変更します。([PLC | 機種変更])
- ③命令語が変換されます。変換結果がアウトプットウィンドウに表示されます。
表示されているエラー表示行をダブルクリックすると、ラダープログラムの該当箇所へジャンプします。



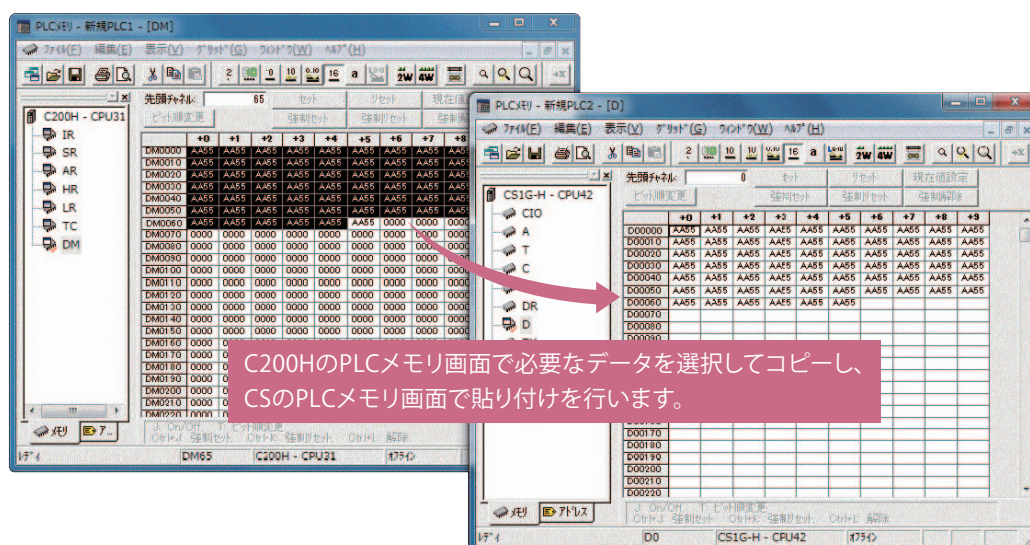
一部変換されない命令語があります。「CX-ProgrammerのPLC機種変更による命令語の変換」および「CS/CJシリーズ コマンドリファレンスマニュアル(カタログ番号: SBCA-351)」を参考にラダープログラムを修正してください。プログラムのチェックは、[プログラム | コンパイル(プログラムチェック)]で都度行うことができます。チェック結果は、上記のアウトプットウィンドウに表示されます。

(右ページへつづく)

CX-Programmerで読み出したデータをCJ2用に変換します。
プログラムの変換やデータの移行も容易です。

④機種変更した際に、PLCメモリは引き継がれません。

以下のとおり、C200HのPLCメモリ画面と変換したCJ2のPLC画面を開いておき、
必要なデータをコピー貼り付けしてください。



⑤C200HとCJ2ではチャンネル割付が一部異なります。

「C200H置き換えガイド」を参考にラダープログラムを修正してください。

⑥C200HとCJ2ではPLCシステム設定が一部異なります。

「C200H置き換えガイド」を参考に修正してください。

⑦プログラムチェックを行います。エラーが検出された場合は修正してください。

([プログラム | コンパイル(プログラムチェック)])

⑧名前を付けてファイルに保存します。([ファイル | 名前を付けて保存…])

※C200HS、C200HX/HG/HEも手順は同様です。

C200Hシリーズの置き換えガイドは、
オムロンHPからダウンロードできます。

詳しくは [オムロン 置き換えガイド](#)

[検索](#)

omron

C200H 置き換えガイド
C200H から CJ2 へ

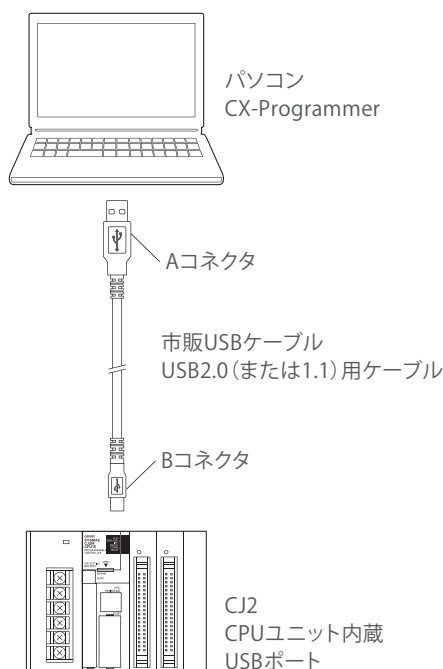
- 置き換えガイド C200HからCJ2へ
(カタログ番号:SBCA-073)
- 置き換えガイド C200HSからCJ2へ
(カタログ番号:SBCA-074)
- 置き換えガイド C200HX/HG/HEからCJ2へ
(カタログ番号:SBCA-075)

ソフトの置き換え

STEP 3 データの書き込み

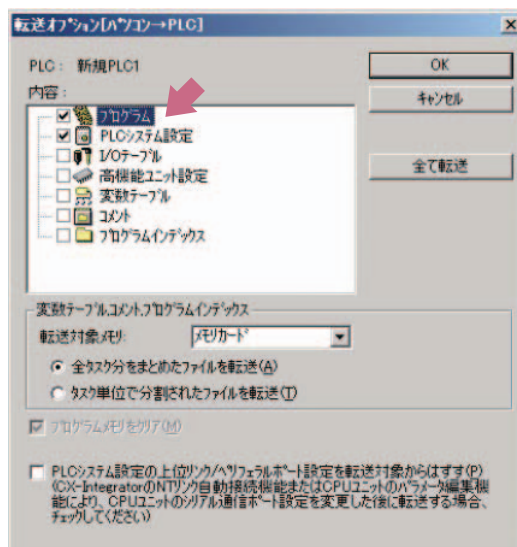
必要なツール

商品名称	形式	備考
FA統合ツールパッケージ CX-One Ver.4.□	形CXONE-AL□□D-V4 (-UP)	CX-OneにCX-Programmer(プログラミングツール)が同梱されています。



作業フロー

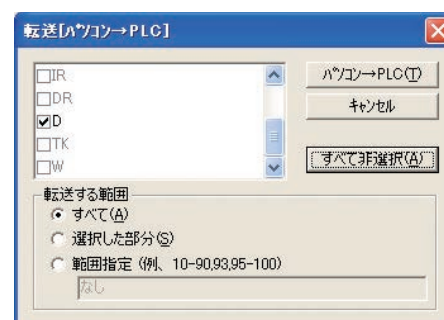
- ①CJ2とパソコンを接続します。
- ②CX-Programmerを立ち上げて、
変換・変更したCJ2用プログラムファイルを開きます。
- ③CJ2とオンライン接続します。
- ④ラダープログラム、PLCシステム設定を転送します。
([PLC | 転送 | 転送(パソコン→PLC) ...])
プログラムとPLCシステム設定のチェックボックスをONにします。
OKボタンを押下すると書き込まれます。



(右ページへつづく)

変換・変更したプログラム、および各種データをCJ2へ転送します。
転送後、配線テストのため入出力信号の動作確認をします。

- ⑤PLCメモリ(データメモリ:Dおよび保持リレー:HR)を転送します。
([PLC | PLC 情報 | PLCメモリ])
- ⑥CX-Programmerをオフラインにします。



ソフトの置き換え

STEP 4 動作確認

- ここまでの作業でリプレースの作業は完了です。
最後に電源を投入し、正常に動作することを確認します。
- リプレースに関してのお問い合わせはオムロンの技術相談サービスをご利用ください。

技術相談や立ち上げ支援もお任せください

技術相談サービス

8時～21時、365日営業で土・日・祝日も
お客様の短時間復旧をサポートします。



立ち上げ支援

モーション機器の調整やネットワーク接続など、エンジニアを国内なら
24時間以内に派遣します。立ち上げ支援が必要な際にご相談ください。



365日
電話相談

フリー
通話

クイック オムロン
0120-919-066

●携帯電話・PHS・IP電話などからのご利用は **055-982-5015** (通話料がかかります)



充実のサポート体制で お客様の置き換えを支援します。

365日、技術相談サービス

**C200Hシリーズから
CJ2への置き換えを
電話・Webでサポートします!**



商品選定、操作/設定、トラブル対応など、お客様の課題解決に取り組みます。

**365日
電話相談**

フリー
通話 **0120-919-066 #1** まで

●携帯電話・PHS・IP電話などからのご利用は **055-982-5025** (通話料がかかります)

お客様相談室 **365日、土・日・祝日もOK! <受付時間> 8:00~21:00**

365日、情報提供サービス

置き換えに必要な情報を掲載!

オムロン制御機器インターネットサービス
www.fa.omron.co.jp

①置き換えガイド



オムロン 置き換えガイド

検索

②PLC置き換え機種選定ツール



オムロン 機種選定

検索

③各種マニュアル

オムロン CJ2 マニュアル

検索

オムロン C200H マニュアル

検索

オムロン C200HS マニュアル

検索

365日、緊急配送サービス

お客様の現場でシステムダウンなどのトラブルが発生した際に、必要な交換機器を緊急で発送!

現行商品はもちろん、生産終了品もお取り扱いしています。
生産終了品は購入だけでなく、レンタルも可能。
交換して不要になった旧機種は下取りもいたします。

365日即日出荷

(チャーター可)



取扱商品

標準在庫品

- FA商品 (PLC/モーション 等)
- センサ・電源・温調 等

生産終了品

動作確認済

- FA商品 (PLC/モーション 等)

+

レンタル

- 生産終了品

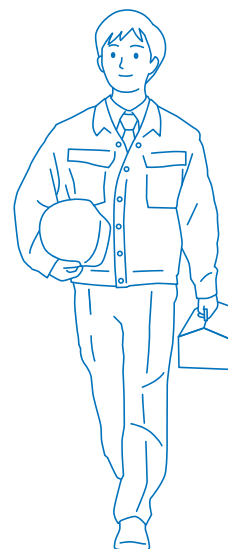
詳しくは OFE 緊急配送

検索

365日、緊急派遣サービス

365日、確かな技術力を持つサービスエンジニアが24時間以内(最短4時間)に駆けつけます!

システムダウンなどのトラブルが発生した際、サービスエンジニアが現場へ伺い、早期復旧のためのお手伝いをするサービスです。



緊急配送／緊急派遣の
お申し込み・ご相談は

365日
電話相談

フリー
通話

クイック オムロン

0120-919-066 #5 まで

● 携帯電話・PHS・IP電話などからのご利用は 055-982-5025 (通話料がかかります)

緊急配送&緊急派遣サービスはオムロンフィールドエンジニアリング(株)の担当スタッフが対応いたします。フィールドサービスやメンテナンスなどのアフターサービスを主業務とするオムロン株式会社の関連会社だからできる、365日対応。ご安心してお電話ください。なお、土・日・祝日の緊急配送サービスの場合、機器費用の他に管理費と配送費が発生します。また、北海道、沖縄、一部離島はお時間がかかる場合がありますのでご了承ください。詳しくは販売員までお問い合わせください。

C200Hシリーズ以外にも、 現在お使いの古いPLCはございませんか？

安定稼働に向けて、この機会に更新をおすすめします。

オムロン生産終了予定／終了済みPLC

保守終了の商品でもリプレースのご相談を承ります。

ご使用状況 現在稼働中の装置でご使用中の下記PLC
(生産終了品)がございましたら、ご記入ください。

通称	形式	生産終了時期	保守終了時期	使用中台数	更新予定	予定時期
C120	形C120-CPU	1996年3月	終了済み		有 ・ 無	
C20	形C20-CPU	1999年3月	終了済み		有 ・ 無	
C200H	形C200H-CPU	2000年9月	終了済み		有 ・ 無	
CQM1	形CQM1-CPU	2001年3月	終了済み		有 ・ 無	
C□□P	形C□□P-C□□□	2002年3月	終了済み		有 ・ 無	
C200HS	形C200HS-CPU	2004年3月	終了済み		有 ・ 無	
C500	形C500-CPU	2004年3月	終了済み		有 ・ 無	
C2000H	形C2000H-CPU	2004年3月	終了済み		有 ・ 無	
C1000H	形C1000H-CPU	2004年3月	終了済み		有 ・ 無	
CVM1	形CVM1-CPU	2012年3月	2019年3月		有 ・ 無	
CQM1H	形CQM1H-CPU	2012年3月	2019年3月		有 ・ 無	
CPM1A	形CPM1A-□□CD□	2015年3月	2022年3月		有 ・ 無	
CPM2A	形CPM2A-□□CD□	2015年3月	2022年3月		有 ・ 無	
C200HE *	形C200HE-CPU	2017年3月	2024年3月		有 ・ 無	
C200HG *	形C200HG-CPU	2017年3月	2024年3月		有 ・ 無	
C200HX *	形C200HX-CPU	2017年3月	2024年3月		有 ・ 無	

*生産終了機種の詳細につきましては、弊社HPよりプロダクトニュースNo.2016007をご参照ください。

※ご使用中のPLCのプログラム変換は、使用している命令語によっては手動で調整が必要な場合があります。

また、ご使用中のユニットによってはそのままご使用できない場合がありますので、PLC置き換え機種選定ツールでご確認ください。

本誌には主に機種のご選定に必要な
内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は
掲載しておりません。
ご使用上の注意事項等、
ご使用の際に必要な内容につきましては、
必ずユーザーズマニュアルをお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。
本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先
お客様相談室

フリー
ダイヤル **0120-919-066**

携帯電話・PHS・IP電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話 **055-982-5015** (通話料がかかります)

■営業時間：8:00～21:00 ■営業日：365日

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX **055-982-5051** / www.fa.omron.co.jp

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社
担当オムロン販売員にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページで
ご案内しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。

オムロン商品のご用命は